

令和8年度事業計画

令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨からの復興の取組として、能登の本格的な復興を見据えた情報発信や観光需要喚起を行うとともに、北陸新幹線県内全線開業効果の持続発展に向け、多彩な文化資源を活かした高付加価値な観光コンテンツの造成支援や観光客データの収集・分析による戦略的な誘客に、県や関係団体と連携して、引き続き、しっかり取り組む。

I 組 織

1 会 員 数 183団体（令和8年4月1日現在）

2 役 員 等（令和8年4月1日現在）

会 長 1名

顧 問 2名

理 事 長 1名

副理事長 4名（うち専務理事兼務 1名）

理 事 28名

監 事 2名

計 38名

3 職 員 数（令和8年6月23日現在）

本 部

23名

（うち県職員11名、民間出向5名、
プロパー任期付1名、プロパー正規2名、
プロパー嘱託4名）

石川県金沢観光情報センター他

13名

計 36名

4 事務局組織（令和8年6月23日現在）

理事長 — 副理事長 — 観光地域づくり — 文化観光スポーツ推進監
兼専務理事 マネージャー 事務局長 — 職員 33名

（うち石川県金沢観光情報
センター他 13名）

5 会 議

監 査 5月20日（水）

理 事 会 6月 4日（木）

通常総会・理事懇談会 6月23日（火）

専門委員会 10月～11月

理 事 会 11月下旬、3月下旬

II 実施計画

1	事業活動収入	1,244,570 千円
1)	経常収益	
(1)	特定資産運用益	240,000 千円
(2)	受取会費	13,639 千円
(3)	事業収益	770,341 千円
(4)	受取補助金	179,878 千円
(5)	受取負担金	38,865 千円
(6)	雑収益	1,847 千円
2	公益目的事業	1,171,172 千円
1)	観光振興事業【公益事業1】	300,156 千円
(1)	能登の本格的誘客再開に向けた取り組み	
①	県観光公式ウェブサイト「ほっと石川旅ねっと」での「今行ける能登」の発信 能登の復興状況に応じた情報発信	
②	修学旅行誘致に向けた震災学習プログラムの造成 学校・旅行会社を対象とした震災学習プログラム現地研修会の開催	
(2)	多彩な文化資源を最大限に活用した「文化観光」の推進	
①	いしかわ文化観光コンテンツ造成支援 いしかわ文化観光推進ファンド（100億円）の運用益を活用し、文化の担い手と観光事業者が連携した取組に対して、複数年度にわたる伴走型支援を実施	
②	いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催（加賀、能登） 市町や観光団体が発掘・磨き上げた観光素材を、大手旅行会社へ提案し、助言を得ることで更なる磨き上げを支援	
③	いしかわ文化観光スペシャルガイドの育成・利用促進 本県の文化の価値をわかりやすく伝える専門ガイドのスキル向上	
(3)	観光情報の発信	
①	石川県観光公式ウェブサイト「ほっと石川旅ねっと」やSNSでの情報発信	
②	観光マップ・ガイドブックの作成・配布 ・総合パンフレット「ほっと石川まるごと観光マップ」（30万部） ・初めての観光客向け「ちょっと石川」（4万部） ・リピーター観光客向け「もっと石川」（2万部）	
③	観光案内所の運営 ・石川県金沢観光情報センター（金沢駅構内） ・金沢中央観光案内所（金沢市南町） ・能登の旅情報センター（のと里山空港内） ・首都圏アンテナショップ観光案内カウンター（「八重洲いしかわテラス」内） ・石川県名古屋観光物産案内所（名古屋市中区）	

強化

(4) 観光地域づくりの推進

新規

① 観光地経営戦略の策定

国のDMOのガイドライン改正に伴い策定が必須となった「観光地経営戦略」を多様な関係者からの意見を集約し、令和8年度中に策定

② 専門委員会の開催

5つの専門委員会の設置により、観光石川の伸展に向けた意見等を集約し、県等に対し施策提案するとともに、行政や関係団体との連携強化を図る取り組みなどを実施

③ 観光地域づくり戦略会議の開催

特定観光地の課題解決に向けて関係者で構成する「観光地域づくり戦略会議」を開催し、必要な施策立案に向けた調査・検討を行い、専門委員会に提案

④ 優良観光土産品の推奨

観光土産品の開発や品質向上、販売支援

⑤ 観光功労者、優良観光従事者の表彰

長年にわたり地域の観光振興に貢献され、他の模範となる方の表彰

⑥ 旅館産業の育成

旅館産業等の育成等に取り組む団体などに対する助成

2) 観光キャンペーン事業【公益事業2】

861,016 千円

新規

(1) 「今行ける能登」団体旅行応援キャンペーンの実施

バス等により能登12市町の施設等を周遊する買い物クーポン付き団体旅行商品の造成支援

新規

(2) 無形文化財登録を契機とした加賀料理の保存・活用に向けた支援

加賀料理の魅力を体感できる旅行商品の造成支援

(3) 観光DXの推進

① デジタルマップを活用した戦略的誘客の推進

宿泊・体験等の予約・決済が可能なデジタルマップを活用した観光客データの収集、観光客の属性や興味関心に応じたきめ細かな情報発信

② デジタルマーケティングを活用した観光情報の発信

観光客の旅行形態等に応じた情報発信

(4) 北陸新幹線県内全線開業の効果を活かした誘客キャンペーン

① JR・北陸三県連携による年間を通じた誘客推進

ジャパニーズビューティー北陸キャンペーン(12～3月)、JR主要駅等でのポスター・パンフレット配架など

強化

② 関西圏・中京圏からのマイカー旅行者の誘客促進

NEXCO中日本「いしかわ宿泊商品券付きフリーパス」へのプレミアム付与

③ 首都圏等からの誘客促進

日本最大級の旅行博「ツーリズムEXPOジャパン」への出展や、百貨店における観光物産展を活用した情報発信

④ アニメなどのコンテンツを活用した誘客促進

本県が舞台となったアニメとタイアップした県内周遊企画の実施

(5) 能登・加賀・金沢の観光魅力アップ事業

地域ならではの魅力の磨き上げや、誘客イベントの開催を通じて、能登・加賀・金沢地域の魅力アップを図り、広域周遊を促進

3) 海外誘客促進事業【公益事業3】

10,000 千円

(1) 外国人旅行者のニーズに対応した旅行商品の造成

「旅ナカ」で予約・購入できる自由度の高い観光コンテンツの造成支援、海外大手旅行商品販売サイトへの掲載支援

3 収益事業

5,971 千円

石川県金沢観光情報センター等における各種サービスの提供
(金沢市内1日フリー乗車券、食事クーポンの販売など)

4 法人会計

103,887 千円

県全域の観光地域づくりを推進する司令塔としての運営に係る人件費、事務費等